

2016

2-7-2016

**B2** ①, ②, ③, ④, ⑤ の5枚のカードが入った袋がある。この袋から1枚ずつカードを取り出し、1回取り出すごとに次のルールにしたがって、左から順にカードを机に置く。

【ルール】 カードを3回取り出し

- ・1回目は取り出したカードを机に置く。
- ・2回目と3回目は取り出したカードに書かれた数が、最後に置いたカードに書かれた数と連続するならば机に置き、連続しないならば袋に戻す。

例えば、⑤, ①, ④の順にカードを取り出したとき、左から順に⑤ ④とカードが机に置かれている。

- (1) 机に置いたカードが左から順に③ ② ①である確率を求めよ。
- (2) 机に置いたカードが①だけである確率を求めよ。また、机に置いたカードが左から順に② ①の2枚だけである確率を求めよ。
- (3) 最後に机に置いたカードが①である確率を求めよ。また、このとき、机に置いたカードが①だけである条件付き確率を求めよ。 (配点 20)

**B3**  $AB=7$ ,  $BC=8$  の鋭角三角形  $ABC$  の外接円  $O_1$  の半径は  $\frac{7\sqrt{3}}{3}$  である。また、2点  $B$ ,  $C$  を通る円  $O_2$  があり、円  $O_2$  の中心が円  $O_1$  の点  $A$  を含まない弧  $BC$  上にある。

- (1)  $\sin \angle BAC$  の値を求めよ。
- (2) 辺  $AC$  の長さを求めよ。また、円  $O_2$  の半径を求めよ。
- (3) 円  $O_2$  の周上に点  $D$  を、 $\angle BDC$  が鋭角で  $BD:CD=\sqrt{3}:\sqrt{7}$  であるようにとる。線分  $BD$  の長さを求めよ。さらに、直線  $BC$  と直線  $AD$  の交点を  $E$  とするとき、 $\frac{DE}{AE}$  の値を求めよ。 (配点 20)

【選択問題】 数学B受験者は、次の **B4** ~ **B8** のうちから2題を選んで解答せよ。

**B4** 整式  $P(x) = (x-b)(x^2 - ax + b + 3) + (b-a)(b+3)$  がある。ただし、 $a, b$  は実数の定数である。

- (1)  $P(a)$  の値を求めよ。
- (2)  $P(x)$  を因数分解せよ。
- (3) 3次方程式  $P(x) = 0$  の3つの解の和が  $-3$  であるとき、 $b$  を  $a$  を用いて表せ。また、このとき、3次方程式  $P(x) = 0$  が異なる解をちょうど2個もつような  $a$  の値を求めよ。

(配点 20)



2016年(2A)

**B5** 座標平面上に2点  $A(0, 3)$ ,  $B(\sqrt{3}, 2)$  を通る円  $K: x^2 + y^2 + ax + by - 3 = 0$  がある。

ただし,  $a, b$  は定数とする。

- (1)  $a, b$  の値を求めよ。
- (2) 円  $K$  の中心の座標と半径を求めよ。また, 点  $B$  における円  $K$  の接線  $\ell$  の方程式を求めよ。
- (3) 点  $C(\sqrt{2}, 5 - \sqrt{2})$  とし, (2)の接線  $\ell$  と  $y$  軸の交点を  $D$  とする。円  $K$  上を点  $P$  が動くとき,  $\triangle CDP$  の面積の最小値とそのときの点  $P$  の座標を求めよ。(配点 20)

**B6**  $\theta$  についての方程式  $\cos 2\theta - \sin \theta = a \cdots \cdots \textcircled{1}$  がある。ただし,  $a$  は定数である。

- (1)  $\cos 2\theta$  を  $\sin \theta$  を用いて表せ。
- (2)  $a = 0$  のとき,  $0 \leq \theta < 2\pi$  の範囲で,  $\textcircled{1}$  を満たす  $\theta$  の値を求めよ。
- (3)  $0 \leq \theta < 2\pi$  の範囲で,  $\textcircled{1}$  を満たす  $\theta$  がちょうど2個あるような  $a$  の値の範囲を求めよ。(配点 20)

**B7** 等差数列  $\{a_n\}$  があり,  $a_3 = 1$ ,  $a_4 + a_5 = 14$  である。また, 自然数  $n$  に対して,  $n$  を3で割った余りを  $b_n$  とする。

- (1) 数列  $\{a_n\}$  の初項と公差を求めよ。
- (2)  $\sum_{k=1}^n a_k$  を  $n$  を用いて表せ。また,  $\sum_{k=1}^{2016} b_k$  の値を求めよ。
- (3)  $S_n = \sum_{k=1}^n (a_{3k-2} b_{3k-2} + a_{3k-1} b_{3k-1} + a_{3k} b_{3k})$  ( $n = 1, 2, 3, \dots$ ) とする。 $S_1$  を求めよ。また,  $S_n$  を  $n$  を用いて表せ。(配点 20)

**B8** 1辺の長さが1のひし形  $OACB$  があり,  $\angle AOB = 60^\circ$  である。

辺  $AC$ ,  $BC$  の中点をそれぞれ  $M$ ,  $N$  とし,  $\overrightarrow{OA} = \vec{a}$ ,  $\overrightarrow{OB} = \vec{b}$  とする。

- (1)  $\overrightarrow{OM}$  を  $\vec{a}$ ,  $\vec{b}$  を用いて表せ。また, 内積  $\vec{a} \cdot \vec{b}$  の値を求めよ。
- (2) 辺  $OB$  を  $2:1$  に内分する点を  $P$  とし, 線分  $MP$  を  $t:(1-t)$  に内分する点を  $Q$  とする。このとき,  $\overrightarrow{OQ}$  を  $t$ ,  $\vec{a}$ ,  $\vec{b}$  を用いて表せ。また, 点  $Q$  が直線  $ON$  上にあるとき,  $\overrightarrow{OQ}$  を  $\vec{a}$ ,  $\vec{b}$  を用いて表せ。
- (3) (2)において, 点  $Q$  が直線  $ON$  上にあるとき, 点  $Q$  から直線  $OB$  に垂線を引き, 交点を  $H$  とする。このとき,  $\overrightarrow{QH}$  を  $\vec{a}$ ,  $\vec{b}$  を用いて表せ。また,  $|\overrightarrow{QH}|$  の値を求めよ。(配点 20)

